

(1)事業の概要等

事業番号	B3001-2
実施計画事業	○
実施計画事業以外の事業	

令和4年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	空家等対策推進事業					担当部			都市政策部																	
	事業期間	平成28年度	～	令和6年度以降		担当課			都市計画課																		
	小牧市まちづくり推進計画(R1年～R4年)	分野別計画編	基本施策	30	展開方向	1	担当係			居住推進係																	
	予算区分	一般会計	款	8	項	4	目	1	大	5	中	2															
	根拠法令・個別計画	空家等対策の推進に関する特別措置法第4条、小牧市空家等対策計画					事業種別			一般事業																	
	目的・成果 (何のために、どのような成果を期待するか)	空家等が地域住民の生活環境に影響を与えていることから、空家等対策に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、空家等の適切な管理の促進を図るとともに、利活用の促進を図る。																									
	対象 (何・誰を対象に)	空家等 空家等の所有者等 市民																									
	内容・手段 (目的達成のためにどのような事業を実施したか)	<p>●令和3年度の実施内容</p> <p>○空き家対策セミナー及び相談会の開催。 実施日2月6日、セミナー参加者数は16人、相談会参加者は2人</p> <p>○空家等対策計画を改定した。</p> <p>○老朽化等又は危険な空家等の解体工事費の一部を33件補助した。 補助金額:上限20万円 補助率:1/2 補助対象:築22年以上経過若しくは不良住宅に該当する木造住宅</p> <p>○所有者が不存在の空家等を適切に管理するため、相続財産管理人の選任申立てを行った。また、適切な管理が行われていない空家等に対し、その所有者等へ適切な管理の促進を図った。</p> <p>●直接経費(令和3年度)</p> <table border="0"> <tr><td>講師等謝礼</td><td>40千円</td></tr> <tr><td>手数料</td><td>700千円</td></tr> <tr><td>空家等対策計画改定支援委託料</td><td>2,915千円</td></tr> <tr><td>空き家等除却工事費補助金</td><td>6,600千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>14千円</td></tr> </table> <p>●直接経費(令和4年度)</p> <table border="0"> <tr><td>緊急安全措置委託料</td><td>1,500千円</td></tr> <tr><td>空き家等除却工事費補助金</td><td>6,000千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>353千円</td></tr> </table>											講師等謝礼	40千円	手数料	700千円	空家等対策計画改定支援委託料	2,915千円	空き家等除却工事費補助金	6,600千円	その他	14千円	緊急安全措置委託料	1,500千円	空き家等除却工事費補助金	6,000千円	その他
講師等謝礼	40千円																										
手数料	700千円																										
空家等対策計画改定支援委託料	2,915千円																										
空き家等除却工事費補助金	6,600千円																										
その他	14千円																										
緊急安全措置委託料	1,500千円																										
空き家等除却工事費補助金	6,000千円																										
その他	353千円																										
受益者負担	無																										

(2)事業費

事業費	項目	単位等	H30	R1	R2	R3	R4		
			直接経費	決算額	財源	一般財源	千円	40	117
			国・県支出金	千円	—	—	2,650	150	
			その他	千円	—	—	—	—	
			計(A)	千円	40	117	8,918	10,269	
			対前年比	%	—	192	7,522	15	
			予算額	千円	0	119	10,672	5,959	7,853
	人件費		正規職員	人	0.30	0.75	0.75	1.50	
			正規職員(平均賃金)	千円	2,246	5,615	5,615	11,229	
			その他職員	人	—	—	—	—	
			その他職員(時給×時間)	千円					
			計(B)	千円	2,246	5,615	5,615	11,229	
	事業費合計(C=A+B)		千円	2,286	5,732	14,533	21,498		

(3)業績

展開方向における指標の推移			基本施策	30	展開方向			1
指標名	単位	方向性	基準値	R1	R2	R3	R4	
1								
2								
3								

指標	指標ほか		単位	H30	R1	R2	R3	R4	
	成果指標	空家等の棟数	棟	目標	363	314	294	789	798
				実績	314	294	780	665	
	管理不全空家等の棟数	棟	目標	—	—	—	42	40	
			実績	—	—	44	32		
	活動指標	空き家除却工事費補助金交付件数	件	目標	—	—	20	15	30
				実績	—	—	17	33	
	空家等の苦情・相談件数	件	目標	—	—	—	—	—	
			実績	20	39	36	34		
	単事業あたり	受益者数(a)		人	—	—	—	—	
受益者あたり事業費(=C/a)		円	—	—	—	—			

(4)事業の評価

事業の評価	事業の方向性	拡大	対象の拡大や手段の充実等により、事業のボリュームを拡大すべきもの				
	事業の達成状況と課題	<p>令和2年度に創設した空き家等除却工事費補助金の交付件数は増加傾向であることから、ニーズがあることがうかがえる。また、空家等の棟数の減少にも寄与し、除却後の跡地についても新たな住宅が建築されるなど土地利用が図られている。</p> <p>一方、この補助金で除却された空き家の状態を現す不良度が低く、管理不全空家棟の棟数の減少には寄与していない。その要因としては、所有者の高齢化、建築基準法に不適合や市街化調整区域などの立地場所のため、建て替えなどの跡地活用が困難なこと、更地になった場合、固定資産税が増額するなどであることから、新たな空家等対策を図ることが必要である。</p> <p>また、今後、人口減少や少子高齢化が進行することが想定されており、空家等対策計画においても今後の空家等数は増加する見込みであることから、更なる空家等対策を図る必要がある。</p>					
	今後の実施内容	<p>空き家等除却工事費補助金についてはニーズが高く、空家等の棟数の減少につながっていることから、引き続き実施する。なお、管理不全空家等の棟数の減少を促進させるため、補助金額の増額や除却工事を目的とした金融機関からの融資の利子に対する補助金など拡充を図る。</p> <p>空家等対策計画で示された空家等を用途変更する改修支援や空家等除却後の税負担に対する支援など新たな取組を実施する必要があることから、事業費の増額が見込まれる。</p>					
事務事業評価による額	千円		節	細節		細々節	